

小海高等学校生活指導係発行

明日は身だしなみ指導日です

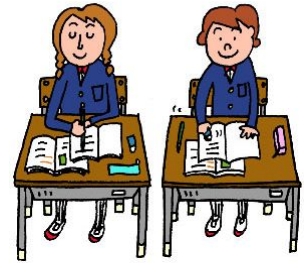
連休前に「工芸室の窓から No3」に掲載のとおり、明日は昇降口にて一人一人指導を行います。内容・方法は以下のとおりです。

(指導方法)

- ①スカート丈を標準にする、ズボンの腰パンを直す、ネクタイ・リボンは第1ボタンが隠れるまであげる、シャツ・ブラウスのえりをブレザーの中に入れる。
- ②上記の準備ができたなら、荷物を手に持って各学年の机の前に2列に並ぶ。
- ③順番になったら、荷物を脇に置き、クラス・番号・名前を担当の先生に告げる。
- ④問題がなければ、教室へ入る。問題があれば、3学年横にいる生活指導の先生の所へ行き、改善日を約束する。

(指導内容)

- ①服装
- ②頭髪 (染色・脱色・エクステ・パーマ等)
- ③化粧 (顔・爪等)
- ④ピアス (耳・口・鼻等)



今回はガムが

校舎内は、生徒諸君や校用技師の先生方のご努力により、ガムはがしを使ってきれいにしているので、ほとんどガムが落ちていることはありません。

しかし、校舎周辺、馬流駅へ向かう坂道にガムの噛みカスが、それも包み紙に包まれずに吐き捨てられたものが多々落ちている有様です。

以前には、あまりにも数が多いので、ガム拾い清掃指導を行ってもらったということもありました。今回は、そこまでの指導は考えておりません。そこでマナーについて、生徒諸君に一考願いたい。通学路とは如何なる所^{いか}で、如何なる振る舞いをすべきかと。

このような有様の元はといえば、礼儀知らずの無礼者の所作であると思います。

ガムをくちやくちや噛み、ペッと吐き捨てるなど、格好悪いと思いませんか。このガサツな行為が若者らしいと勘違^{かん}いしているのか、ずくが無いのか、いずれにしても褒められたことではありません。

是非とも、ガムを楽しんだら、その後始末も格好良くキメてください。

